
魔法少女リリカルなのはStrikerS -封印師：鬼道章吾-

アグカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのはStrikers 一封印師…鬼道章吾一

【Nコード】

N9567S

【作者名】

アグカ

【あらすじ】

封印師として生きる漢が魔法少女リリカルなのはStriker Sの世界へ……。果たして彼がどう生きるのか、今はまだ……。※注意『本作には「キャラ改変」「原作崩壊」「独自解釈」「クロス」「オリキャラ」「オリ主」などの要素が含まれます』『また一部台詞の引用や設定の引用など、原作アニメやVシネマからの『転載』などが含まれるかもしれません、ご注意ください』

序章：胎動（前書き）

完全なプロログです。どうしても書きたくなり、書き始めました。Vシネマという、ある意味では非常にコアな作品が題材ですが、楽しんでいただければ幸いです。

序章…胎動

「邪気封印……」

これで覚醒した村正は二本目……

やはり今の世になり、欲望などが溢れた為に目覚めたのだろうか。

……

彼の名は『鬼道章吾』、江戸の時代に端を発する封印師である。

……

封印師とは、江戸の時代、徳川家に恨みを抱いた刀匠、「村正」が鍛えし刀妖刀『村正』を封印する事を生業とする一族である。

なぜそのような一族が存在するかといえば、妖刀村正は、徳川家の数々の凶事に関わった為、時の幕府は事態を重く見、封印師の役職を設けたのである。

以降二百年以上に渡り、封印師は世の裏側で目覚めた村正を封じてきた。

しかし、何時の頃からか封印師は、村正を封じるだけではなく数多くの魍魎魍魎と戦いを繰り広げてきた。

それは決して歴史には語られぬ、壮絶な戦いである。

そして現代……人々の心に数限りない欲望が渦巻き始めた事をきっかけとし、村正が目覚め始めている。

現在までに目覚めた村正は二振り……何れも章吾の手により封印されている。

しかし、未だ目覚めぬ村正は数多く存在し、封印師の戦いも未だ始まりを見せたばかりである。

「未だ目覚めぬ村正は多い、か……」

と、その時である！

突然眩い光が辺りを包み込む！

「な、なんだ、一体何が……！」

……

光が収まった後、そこには何も残されていない……

封印師である鬼道章吾もまた消えている……

果たして彼は……

これは、封印師として己の全てを掛けた漢の物語である。

序章：胎動（後書き）

次話より魔法少女リリカルなのはStrikerS世界に突入します。

設定などはもう少し先に出す予定です。

第一章：海鳴市（前書き）

やっと方針が決まり、描き始める事が出来ました。
まさかの海鳴市が舞台です。

果たしてミッドに行くのは何時になるやら。

第一章：海鳴市

……

……

……

……

「ふう、大学の課題も終わりっ」と

そういえば、もう少ししたらなのは達も戻って来るのよね。
戻って来たら、また皆で出かけないとね♪

それにしても、今日の雨は凄いわね。

雷も鳴ってるし、この時期にしては珍しいわよね。

ドガアアアアアン！！！！

「きゃあ！ な、何よ！」

今の大きな音、庭からよね。

雷でも落ちたのかしら……とりあえず見に行ってみないと。

……

.....

【庭】

「お嬢様、危のうございます!」

「ちょっと見るだけよ……あら、ねえ鮫島、あそこ……」

「……人、でございますな」

「かなり酷い怪我ね……鮫島、とりあえず中に入れて手当てを!」
「畏まりましたお嬢様」

一体何で家の庭に倒れてるのよこの人……それに、この怪我ただ事じゃないわ。

とりあえず、目が覚めたら事情を聞いてみないといけないわね。
場合によっては警察に相談しないといけないし。

……

.....

う……うう……こ、ここは一体……

「見知らぬ天井……」

先ほどまで確かに俺は村正を封印していたはず……そうだ、あの光に巻き込まれた後、不覚にも意識を失ってしまったのだったな。
しかし、あの場では無く、何故このような場所にいるのだろうか。

「っっ!」

そ、そういえば、先ほどからかなり体が痛むな。
あの光に巻き込まれたせいなのだろうか。

しかし、手当てがされているとなると、俺は誰かに助けられたのか？
いかん、俺がいては下手をすれば迷惑になる……早々に立ち去らねば。

「あ、目が覚めたのね」

そこにいたのは……年のころ18歳前後の女。

見た感じ日本人では無いようだな……という事はここは海外なのか？
いやしかし、まさかそんなはずは……俺がいたのは間違いなく日本のはずだ。

それが突然海外にいるなど……普通ではあり得ん。
神隠しにでもあったというのか。

「あ、ああ、すまない、手当てをしていただき感謝する」

「いいのよ、それより聞きたいんだけど、何で家の庭に倒れてたの？」

「俺が君の家の庭に？」

「そうよ、覚えてないの？」

益々もって状況が掴めないな……一体何がどうなっているのだ。

いかん、状況を正確に把握する為にも、先日の事から整理してみないと。

先ず先日、村正の気配を察知し封印師として村正を鎮める為に俺は和歌山の某市へ向かった。

そこで出会ったのは、村様『陽炎』を使う村正の継承者だったが……
すでに奴は村正の邪気に取り付かれ手の施しようが無い状態だっ

た。

その為、奴と俺は戦闘状態に入り、長時間に渡り戦闘を続け最終的に俺が奴を封印する事で決着が着いた。

まあ、封印する際に奴自身も村正に魂を吸われてしまい、息絶えてしまったが……

その際だ、突然辺りを眩い光が包み込み……駄目だ、その後の事は何も思い出せない。

「すまない、一つ尋ねたいのだが、よろしいか？」

「ええ」

「ここは何処なのだ？」

「海鳴市にある私の家よ」

「海鳴？ 聞いた事の無い土地だな……」

そのような土地名聞いた事が無いな……これでも封印師として各地を巡っているので地名には詳しいのだが。

いかん、これでは余計に混乱してきてしまった。

……

……

【アリサSide】

これってあれかしらね、なのは達が言うところの次元漂流者って奴なのかしら。

だとしたら辻褄が合うわよね、何も覚えていないところとか、突然私の家の庭に現れた事とか……となるとなのは達に相談した方がいいかもしれないわね。

でも、悪い奴には見えないけど、どうも普通の人間じゃなさそうよね。

手当てのときに見たけど、体中傷だらけだったし……でも、カッコイイ体つきだったわよね……て、私ったら何考えてるのよ！

【Side Out】

……
……

それから、お互い自己紹介をしこの少女の名前が「アリサ・バニングス」であるとわかった。

やはり日本人では無かったようだが、子供の頃から日本に住んでいるそうだ。

自己紹介の後、今の状況について相談したところ幾つか解せないところがあった。

先ずこの海鳴市だが正確な場所を聞いたのだがその場所は海鳴などという地名では無かったはず。

試しに持っていた地図と彼女が用意してくれた地図を照らし合わせたところ、やはり海鳴という地名は無かった。

これはやはり神隠しにでもあってしまったのだろうか……うゝむ……

「やっぱり私が考えている通りみたいね」

「どういう事だ？」

「私の友達にこういった事に詳しい娘がいるわ、数日後に戻って来

るから相談してみましょ」

「いや、しかしだな……」

「どうせ、行く宛て無いんでしょ？」

「それは、そうなのだが……いいのか、こんな話信用出来るとは思えんが」

「大丈夫よ、その辺の事なら私もある程度慣れているもの」

どういう事なのだろう、このような少女がこんな不可思議な事態に慣れているとは。

とはいえ、今居る場所と俺が元々居た場所が違う所である事は確かなのだろうな。

そうになると、俺の家も存在しないはず……彼女の言う通り行く宛ても無い以上、ここは彼女に従うしか他に道は無いか。

俺は一体これからどうなるのだろうか。

第一章：海鳴市（後書き）

アリサの登場です。ヒロインで訳では無いのですが、行き成りミッドに行ってしまうのも、どうも面白みが無いのでとりあえず平行世界の日本である海鳴に飛ばしました。

暫くの間は、海鳴を舞台にしますが、何れはミッドへも行く予定です。

次回はすずかちゃんが出ます、作者お気に入りキャラです。

幼女時代のすずかちゃんは萌えの対象です（・∀・）イイ！！

では！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9567s/>

魔法少女リリカルなのはStrikerS -封印師：鬼道章吾-

2011年5月15日20時40分発行